

<本年度会長テーマ> 『ニューノーマル時代での奉仕』

例会日／毎週木曜日
会 長／道垣内 文夫

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹 事／山口 洋充

Vol.600



2021年10月7日(木) 第1009回
ハイブリッド例会
3階 「瀬戸の間」

会長時間



10月は経済と地域社会の発展月間/米山月間となります。本日は後程米山奨学生の羅君の卓話もごございますので今一度米山奨学生について理解を深めてみてはいかがでしょうか、正式には公益財団法人ロータリー米山記念奨学会といいます。外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。将来母国と日本の懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。ここでいう優秀とは、学業に対する熱意や優秀性、また異文化理解やコミュニケーション能力です。年間の奨学生採用数は860人で事業費は14億円強、これまで21,000人以上を支援してまいりました。当然ながら当クラブも世話クラブとして創立以来10名の奨学生を支援してきました。ではなぜ留学生支援なのかと申しますと、「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でもおおくの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い信頼関係を築くこと。それこそが日本のロータリーに最もふさわしい国際事業ではないか」と当時のロータリアンは、このような思いであったようですね。それから60年余りの間にも「民間外交として世界に平和の種を蒔く」という米山奨学事業の使命は一貫して不変です。先月ま

で在籍しておりました湯本さんも米山出身でありますように優秀で人格的にも素晴らしい人達が世界で活躍をされております。当クラブでは毎年お一人1万円を米山奨学会にご寄付していただいております。松岡会員に至りましては毎年その何十倍というご寄付をされておられます。心より敬服する次第です。そして「日本中のロータリアンが米山奨学会を通じて世界平和のために汗をかいている」ことをご紹介させて頂き会長時間とさせていただきます。ありがとうございました。

羅 書坤くん(米山奨学生) 10月分奨学金授与



会員時間：三宅 恭次会員



ロータリーには職業分類があり、私は「自動車販売」になっています。実は2年前まで(株)バルコムの顧問をしておりました。その契約が切れた2020年からも山坂社長のご厚意で肩書を使わせて頂いております。ただ、厳密に言えば私は「該当類なし」ということになります。

現在は年金生活者としての日々を過ごしています。

平日は朝6時に家を出て八丁堀のYMCAのジムへ歩いて行き、10時に帰宅しております。

それからは新聞や本を読んだり、頼まれた雑文書きをしていますと、結構一日が過ぎます。

その他、毎月一回の俳句の会、小学校の同級生とのこれも月一の飲み会、いずれもわが家で行っています。その他、高校の同期有志の春の花見、夏の暑気払いの幹事。20年前から続いている異業種交流の会、これもお世話をしています。最近では存廃論が起きた被服支廠の有効利用について提言活動を北RCの久永さんなどに行っています。しかし、いずれもコロナで予定が立たないのが実情です。

シーズン中はマツダスタジアムでのカープ観戦、これもほぼ全試合観ています。そして、何といってもレギュラーな予定は毎週の安佐クラブ例会出席です。

私が放送局へ勤めていたことを御存じない方も居られると思いますが、昭和43年入社以来40年間、中国放送(RCC)に在籍しました。RCCは広島では最も歴史の古い民放で昭和27年開局ですので、間もなく70周年を迎えます。ラジオからスタート、昭和34年にテレビ開局したラ・テ兼営局です。

RCCはラジオ中国のローマ字表記です。

さらに放送局は総務省(当時：郵政省)電波管理局から電波を割り当てられた時に「呼び出し符号＝コールサイン」、メールアドレスのようなもの、と言いましょ、を貰います。これがJOERです。

私が入社したころはタクシーに乗って「中国放送へ」といっても「はあ？アア、ラジ中か」とか「基町の中国放送へ」と言っても以前に本社があった「上柳(現在の橋本町)じゃないのか」などいわれたものです。

コールサインは一日の放送開始、終了時に必ずアナウンスしていたので一般に馴染があり、「ERに就職したんね」、飲み屋でも「ERいらっしやい」など言われたものです。因みにEはアルファベットの五番目、RCCは全国五番目に誕生した民間放送局だったのです。

半世紀以上前の話です。そこで主に報道と営業の仕事をしました。



「米山奨学生卓話」
～留学生生活の感想～
広島修道大学 博士課程 商学専攻
羅 書坤 様



皆さん、こんにちは。いつも大変お世話になっております。ロータリー米山奨学金奨学生・広島修道大学の学生羅 書坤でございます。

本日は、卓話の機会を頂き、とても光栄です。今日は「留学生生活の感想」という題目で卓話をさせていただきます。

今日、お話しする内容はご覧の通りです。私の出身国中国のこと・経歴・来日の動機を紹介した後、日本に来てから感じた日中両国の違い・留学生生活感想などの話をさせていただきたいと思ひます。

私は中国・河南省の出身です。図に示しているように、河南省は中国の有名な河——黄河の南に位置しているため、河南省という名前を付けられました。河南省の上には河北省もあります。

ご覧のように、河南省は内陸部に位置しているため、日本に来る前、海を見たことも船に乗ったこともありませんでした。人生で初めて見た海はマリーナホップ(かず品?)、初の船は宮島フェリーです。

河南省のことを聞く機会はありませんが、実は名勝もたくさんあります。せっかくなので、世界遺産の洛陽龍門石窟(りゅうもんせきくつ)と少林寺を写真でご紹介させていただきます。

いまご覧になっているのは世界文化遺産の龍門石窟(りゅうもんせきくつ)です。『三国志』の中にも出てくる漢朝廷の都(みやこ)洛陽にあります。敦煌ほど有名ではないかもしれませんが、これも6つ(むつ)の王朝にまたがり、400年もの時をかけて造られたものです。南北およそ1キロの石窟(せきくつ)群に、2,100余りの窟龕(くつがん)と、10万體もの仏像が彫られています。

その中で一番有名なのは、高さ17メートル盧舎那大仏（るしゃなだいぶつ）です。この盧舎那大仏（るしゃなだいぶつ）は、中国史上唯一の女帝、唐の時代の則天武后（そくてんぶこう）によって、西暦675年に完成したものです。大仏の顔は、則天武后（そくてんぶこう）の容貌を写し取ったものと言う伝説があります。

また、この大仏は日本ともご縁があり、奈良・東大寺の大仏の手本となったとも言われています。

河南省の名勝（in洛陽）



図 龍門石窟：盧舎那大仏（るしゃなだいぶつ）

河南省の名勝（in少林寺）



達磨（だるま）大師の座禅地

もう1つは少林寺です。少林寺拳法や映画『少林寺』で有名です。禅宗の開祖（かいそ）である達磨（だるま）大師がインドから中国に渡り、嵩山（すうざん）で壁に向かって9年間座禅を続け（面壁）悟りました。その後少林寺を作られたと言われています。

河南省にはほかの名勝もたくさんあるので、機会があれば、ぜひ、行ってみてください。

私は高校までずっと河南省で過ごしました。

高校卒業後、画面右にあるチベット大学に入学し、4年間の大学生活を送りました。左は有名なダライラマが住んでいたポタラ宮です。そして、大学3年生の時、1人の農業経済学を教える先生と出会いました。先生は8年間日本の広島に留学していました。そして自分の指導教官のことも私に紹介してくださいました。これをきっかけに日本に来ることができました。

●家族・その暮らし

家族：両親＋お姉さんふたり＋私



図 ピーナッツ畑



図 屋根からみる小麦畑

次に、家族の話しをします。私の家族は5人家族です。両親と2人の姉（あね）と私。当時の中国はまだ厳しい“一人っ子政策”がありましたが、両親は伝統的な思想が強く、どうしても男の子が欲しかったそうです。そして、危険を冒して罰金を払って、3人目の子ども（私）を生みました。今、姉はそれぞれ結婚して、実家の近くに住んでいます。

河南省は農業が盛んなところですよ。実家も小麦・ピーナッツ・とうもろこし（以前、大豆やさつまいもなども作りました）等を作っています。

左はピーナッツ畑です。右の写真は家の屋上（おくじょ）からみる冬の小麦畑です。遠くに見えるのはお父さんです。中国の農村地区は、今も水洗式便所（すいせんしきべんじょ）ではなく、日本で言う「ぼっとん便所」と呼ばれた汲み取り式便所が多く、大小便（し尿）を収集し、農作物を栽培する際の肥料として使います。遠くに映されているのは桶で糞を担いで（かついで）農地に行く父（ちち）の姿です。

次に、中国農村の暮らしの変化です。これは自分の来日の動機と今の研究内容にも深く関係するので少し詳しく紹介します。

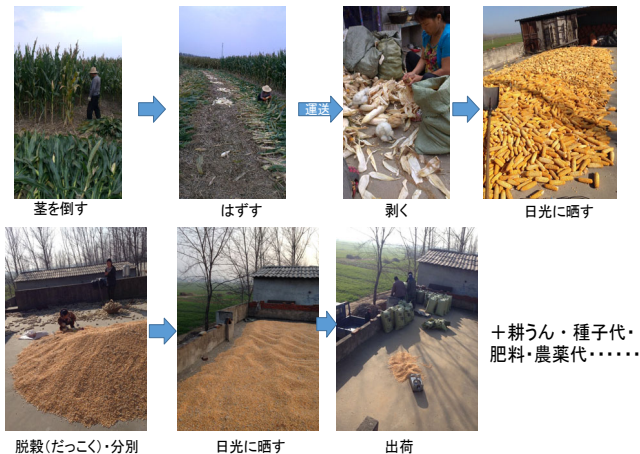
農村には様々な変化がありますが、自分にとって一番身近に感じたものをいくつかの例をあげます。

昔、みんなは村の中に住んでいて、農業を中心に生産・社会活動をしていました。そして、この村というコミュニティを維持するために、例えば、用水路を掘って（図：河に囲まれている村）、その水を灌漑（かんがい）や洗濯のために使います。また、河川の協同管理もしていました。私が子供の頃も、友達と一緒に川に泳ぎをしたり、魚を取ったり、楽しかったです。

また、生活についても、農産物の収穫量が少ないけれども、みんなはたくさんの種類を作って、自分の農地で取ったものによって、生活していました。買い物もお金ではなく、食糧を使って物々交換が多かったです。

しかし、90年代後半から突然変わり始めました。市場経済は都市から農村に浸透してきて、なんでもお金が必要になり、物価も上がり続けました。一方、農産物の価格は一向に上がりません。

とうもろこしの収穫過程



とうもろこし1kgの価格 2020年: 1.8円 = 31円 ⇒ 2021年: 2.9円 = 50円

例えば、上の写真はとうもろこしの収穫過程です。収穫には、農地でとうもろこしの茎（くき）を倒し、はずします。後、家まで運んで、剥いて、日光に晒して、脱穀（だっく）・分別して、また日光に晒して、最後に出荷できます。収穫だけでもこんなに手間がかかるのに、できたとうもろこしをいくりに売られると思いますか？2020年：1.8円＝31円⇒2021年：2.9円＝50円です。とても低い価格ですね。中国はアメリカみたいに広い個人の農場がないので、この価格ではとても採算が取れません。旱魃や水害によって不作になると、さらに苦しいです。

それで、90年代から農業だけではとても生活に賄うことができない人々は、仕方なく、お金目当てに出稼ぎに行くようになりました。そして、年間の大半は都市で、農業外の収入で生計を立てるになると、当然、農業及び、農業にとって重要な灌漑施設への重視、用水路の維持の積極性が低くなります。それどころか、それらを取壊して、レンガや石を建築に使うこともあります。昔の用水路にごみを投棄したり、埋めたり、農村の環境に関心となります。川もこのようになりました。さらに、みんな頭の中には、お金のことばかり考えます。金儲けできる人は偉い、できない人は何をしてもバガだ、と人に対する評価基準も変わりつつある。

今、政府は農村にごみ収集施設を作って、少し助かっていますが、農村の経済・思想面が変わらなければ、根本的な改善ができないと思います。

もっとも、今は経済成長しているので、お金だけを目当てにして、昔のものをどんどん捨てても問題なしのように見えますが、経済成長はいつまでも続かないと思います。将来、中国の農業・農村及びそこに暮らす人々はどうなるのでしょうか？なぜ農産物の価格は一向上がらないのか？と思いつつ、日本に来ました。

農村の伝統を大切に

・日本の農村生活 (in 東広島市河内町・安佐南区・北広島町)



蛇神楽



広島野菜表彰式



伝統建築



伝統芸能

日本に来て、1年間日本語学校で日本語を学んで、大学院に入って、商学を勉強し始めましたが、頭の中から農業のことがなかなか離れません。

特に日本に来て、日本の農村のきれいな川、川に泳いでいる生物をみて、その自然を大切にすることに感動しました。

それだけでなく、農村生活においても、伝統行事・農産物・建築・芸能などの分化面のものも大事に保存することにもとても感心しました。

日本でも高度経済成長の時、離農や農村の乱開発・環境問題があったと聞いていますが、これらの問題をどう克服したかにとっても興味があります。

そして、研究方向も商学・マーケティングから農業に傾いて、農産物の流通・価格形成の解明に取り組み始めました。

中国において、工業の発展・都市工場労働者の低賃金を維持するために、低農産物価格を抑え・農民を犠牲にする論理もあります。しかし、この犠牲はいつまでも続けられるとは思いません。

また、農民も自らが積極的に販路を探し、市場に対応する必要があります。その際に、市場にある各流通機構の役割・性格を明らかにしなければなりません。この辺、日本はかなり進んでいるので、現在、私は協同組合（農協）・卸売市場・商人の役割を勉強し、調査を重ねて、論文にまとめています。将来、日本で学んだことを少しでも中国にも紹介できればいいと思います。

最後に、留学生活の感想です。

日本にきて最初の頃、日本語にとっても苦労しました。文法や単語はもちろん難しいですが、習慣的な使い方（かた）も最初は理解できませんでした。例えば、ある時、テレビにおばちゃん魚をさばきながら、“この〇〇魚、足が速いので……”と聞いた時、「足？魚？どういうこと？魚には足があるの？」とびっくりしました。結局、あの魚は腐りかたが早いことを言っています。それから、人間関係を指す時“水臭い”というの表現なかなか理解できません。このような、中国語にない表現（ひょうげん）で、日本語の難しさを感じると同時に、面白さも感じています。

日本と中国の考えの違いにもびっくりしました。例えば、日本でバスに乗って、降りたい時にボタンを押す必要があります。乗り降りの人がいなくて、自分もボタンを押さなければ、バスはそのまま通り過ぎてしまいます。日本に来て最初の頃、こういうことを全然知りませんでした。たまに、バスは降りたいバス停に止まらない時、“え？なぜとまらないの？”ととても困惑しながら、乗り越してしまいます。中国では、バスは乗り降りする人がいるかどうかにかかわらず、各バス停で必ず止まるので、ボタンがもちろんありません。それに、中国でバスが止まらなければ、大きな声を出して“止まってください”と普通に叫びます。けれど、日本のバスに乗る時、こういう“止まってください”という大声どころか、“ここで止まらないですか”と聞く勇氣すらありません。また、JRに乗る際に手荷物検査がないこともそうです。中国では地下鉄やJRに乗る際に、手荷物検査が普通で、みんな当たり前のように抵抗なく、受け入れます。逆に、手荷物検査がなければ、少し慣れません。しかし、日本人の感覚で、地下鉄・JRに乗る際にいちいち手荷物検査等はありません。

これらのことは本当に小さいことですが、これを通じて、“なるほど、異なる環境で育った人の考えはこんなに違うのか” “自分の当たり前は他人当たり前ではないのだ”と実感できました。人と人・国と国の間の相互理解は実に難しいです。

中国にいる時の私は、よく自分の当たり前、或いは良いと思っていることを他人に押しつけ。他人にはこれを受け入れなければ、すぐに反感を抱いて、腹を立てていました。日本に来て、自分の目でこの多様な人間・文化を見ること・体験することができ、自分は愚か（おろか）だなと意識できました。

こういう意味において、やっぱり、交流は大事だと思いました。交流がなければ人と人との相互理解が進みません。ロータリークラブで皆さんと交流することは自分の学校生活とも違って、貴重な交流体験の機会だと思います。これからも、ロータリークラブを通じて、皆さんとの交流を深めたいと思います。また、将来、仕事に就いても日本と中国の交流を推進し、日中の相互理解に貢献できれば嬉しいです。

10月7日(木) 第 1009 回

本日のプログラム

「米山奨学生卓話」

～留学生活の感想～

広島修道大学 博士課程 商学専攻
羅 書坤 様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ガバナー月信、とロータリーの友
- ・米山記念奨学事業豆辞典（2021-22年度版）
- ・休会のご案内（11/4・11/25）

2. 休会※メイクアップ受付なし

- ・10月12日(火) 広島安芸RC
- ・10月13日(水) 広島陵北RC
- ・10月19日(火) 広島西南RC
- ・10月21日(木) 広島北RC

3. お知らせ

- ・10/14家族例会のカーブ観戦チケットを配布いたしました。当日お忘れのないよう、よろしく願いいたします。
- ・北上和賀RCから会報が届いております。回覧いたしますので、是非ご覧下さい。

ニコニコ箱

¥24,000 累計¥422,000

会員記念日（10月）

☆誕生日おめでとうございます

- ・岡田 哲也会員(S46. 10. 11)
人生100年とすれば折り返し地点となりました。皆様の様に素敵な年令重ねられるよう精進して参ります。
- ・三宅 恭次会員(S19. 10. 3)
- ・岡本 忠文会員(S27. 10. 11)

二コ二コ箱

☆結婚記念日おめでとうございます

- ・松岡 興吉会員 (S45. 10. 11)
ありがとうございます。
- ・野村 裕芳会員 (H21. 10. 10)

☆入会月おめでとうございます

- ・横手 裕康会員 (H30. 10. 25)

☆創業月おめでとうございます

- ・坂井 信教会員
(株)阪急交通社 広島支店 : S47. 10. 1)
2022年、広島支店は50周年を迎えます。これからも楽しい旅をご提案し続けて参ります。
(やっと仕事が始まりそうです)
- ・黒田 七郎会員 ((株)クリーン技研 : H7. 10. 6)
- ・横手 裕康会員
(ワイアンドジー社会保険労務士 : H29. 10. 31)

☆道垣内 文夫会員

岡本さん「白島R」開店、誠におめでとうございます。今後ますますのご繁栄をお祈りいたします。皆さんごゆっくりお寛ぎください。

☆青木 幹丸会員

あまり良い事がないので、敢えて作ります。明日の夕方「高嶋ちさ子と6人のチェリスト」のコンサートを聴きに島根県の益田市に行きます。家内が深夜の中国山地越えは怖いというので一泊し、9日は津和野と萩の史蹟、美術館巡りをします。

☆中村 富子会員

9/28に義父が89才で他界しました。安佐RCさんからお花を頂きまして、ありがとうございます。父の希望で2人で静かに見送りました。羅君本日の卓話、楽しみにしています。

連日良い天気が続きます。好い時候とともに緊急事態宣言も解除され、身も心も軽くなったような気分です。さて、10月は地域経済を考え米山奨学を推進する月間となります。いろいろ学びを深めましょう。

道垣内会長も米山奨学金について触れられました。曰く、奨学金設立の背景には、平和日本を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいというロータリアンの願いがあったということ。奨学生には、将来、自国と日本、世界と日本を繋ぐ懸け橋となることが期待されます。

今日の会員時間は三宅恭次会員です。おそらく原稿が提出される筈ですから、それは月報でお読みいただくとして、ここでは要点のみを。毎日の日課は、6時に西区大宮のご自宅を歩いて出かけ、中区八丁堀のYMCAにあるジムで身

体を動かし、10時にまた徒歩で帰宅という、まことに健康管理には打ってつけのルーティーンで始まるとのことです。プロ野球のシーズン中は、なかなか手に入らない年間指定席保持者でいらっしゃる氏は、ほとんどの試合を観戦されとおっしゃいますので、これで結構一日が過ぎていく感じがあります。

ところがその他に、いろいろなお世話をご本人が中心となって担っておられるそうで、ざっと紹介されたことを列挙すると、小・中・高の同期会、異業種交流会、RCCOB有志の会、「被服支廠を未来に活かす」会などの幹事、あと町内会の役員や某大学で教鞭をとっておられる奥さまのゴーストライター（これは言っちゃいけないかも・・・）なども。とにかく八面六臂の大活躍です。とても1日24時間では足りないかも。

また、RCCのコールサイン、JOERに愛着をお持ちなようで、ご本人としては、次年度より、いまの自動車販売という職業分類から放送事業という項目に変更を希望していらっしゃるお気持ちを述べられました。

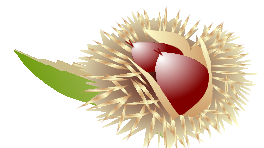
米山奨学生、羅書坤くんの卓話も月報で紹介できると思います。ただ巧みな日本語での発表には、コミュニケーション能力の高さを感じましたし、彼がここから母国の農業人口の減少と農村の荒廃を憂い、その理想形を日本の農村と農業組合に求めて研究に勤しむ姿にとっても感動を覚えました。どうか素晴らしい研究論文が完成しますように念願しております。

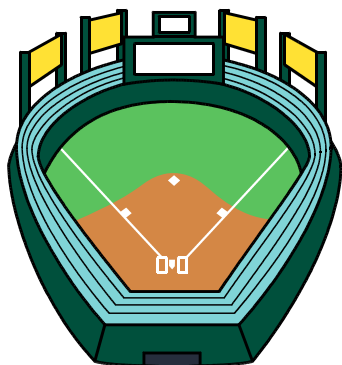
(会報・広報 青木 幹丸)

出席報告 第1007回 9月16日

会員数 21名 出席率 71.43%

出席	14名	ご来賓	1名
欠席	7名	ご来客	0名
メーキャップ	1名	ゲスト	1名





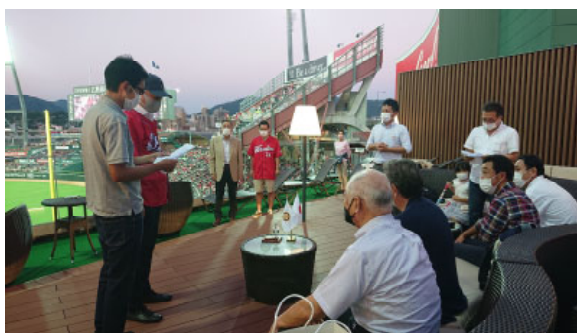
2021年10月14日(木) 第1010回
秋の家族例会
マツダスタジアム：ラウンジデッキ

10月度第2例会通算1010回例会は、毎年恒例の広島東洋カープ試合観戦夜間例会でした。例年、浮田会員のご厚意で取っていただく観覧スペースは、パーティールームありバーベキューデッキありで、とてもバラエティーに富んでいますが、今回は一塁側2階内野席の端、中2階のラウンジデッキがその会場となります。

緊急事態宣言解除後の自粛期間最終日ではありますが、出席者数の割にラウンジスペースがゆったりしており、皆さんソーシャルディスタンスを取りながら、美味しいお料理ありお酒ありで久しぶりの和やかな雰囲気を楽しみました。来週からはグッと気温が下がると言われる中、今宵はまるで初夏のナイターのような過ごしやすさで、誠也の一発が出て、昨日途絶えた連勝街道をまた突っ走る！？勝利に酔いしれる出席者の面々なのでした。

あとの様子は写真でどうぞ！

(会報・広報 青木 幹丸)



食事は、個別に配られました
ゆったりとカープ観戦出来る
シートでした。

10月14日(木) 第 1010 回

本日のプログラム
「秋の家族例会」
～カーブ観戦～

幹事報告

1. お知らせ

- ・10/17(日) 地区大会に登録されている方は、プログラムの冊子と視聴方法のご案内を郵送しておりますので、当日お忘れのないよう、ご視聴ください。

出席報告 第1008回 9月30日

会員数 21名 出席率 95%

出席	17名	ご来賓	1名
欠席	4名	ご来客	0名
メーキャップ	2名	ゲスト	1名

2021年10月21日(木) 第1011回例会
3階 「瀬戸の間」

会長時間



まずは10月14日のカーブ観戦例会と10月17日、地区大会ご参加いただきましてありがとうございました。地区大会はYouTube配信となり懇親会がなかったことは一抹の寂しさを感じてしまいましたが大会自体は盛会裏におえられたのではないのでしょうか。コロナ第5波も収まりつつあり日ごとに人流が増してきました。忘年会シーズンを機にWithコロナのもと景気回復刺激

策としてのGOTOトラベル等の再開で一気に消費が高まることを期待したいものです。先週久しぶりに宮島に入島してみました。鳥居修復工事もと1,2年にかかるようで足場で全く見ることが出来ないにも関わらず、観光客は結構な数いらっしゃり宮島も賑わいが戻りつつあるのを肌で感じる事が出来ました。しかしながらそんな勢いづかせるタイミングで冷水を浴びせるように原材料の高騰が顕著に表れてこのまま無策でいますと一段と景気後退してしまい、あらためて輸入に頼る日本経済の脆弱性をあらわにしています。そして更なる追い打ちをかけるように10月から最低賃金の引上げが実施され企業経営者にとってはまた一つ経営課題が増え頭の痛い日が続くのではないのでしょうか。取り巻く状況は明るくはございませんが明けぬ夜はありません。ぜひみなさん、このような情勢ではありますが、時間を作って久しぶりの旅をしてみましょう。よその土地を訪ね歩いてみればたくさんさんの刺激が得られます。まさに元気の出るサプリメントですね。幸いにも安佐クラブには様々なサプリメントを提供してくれる坂井会員がおりますので気さくにご相談ください。11月は旅行月間とも考えてみても良さそうですね。以上をお伝えして会長時間とさせていただきます。ありがとうございました。



喜寿のお祝い
三宅 恭次会員



会員時間：松岡 與吉会員



先週の予報通り、今週に入ってからめっきり秋らしくなってきました。今日など日中も気温が上がらず、晩秋、初冬の趣きが漂う一日となりました。

同じリーグの例会場を使っているライオンズさんもソロブチさんも、今週は例会を持っておられるようで、ここでも人流が活発になりつつあることを感じます。

道垣内会長は、17日の日曜日ユーチューブで配信された地区大会に触れられました。皆さんは尾木直樹氏のお話を聴かれましたか？コロナ禍を縁に学んだことを少しずつ実行して今後のライフスタイルを構築してゆきましょう。会長は、「元気の出るサプリメント」として旅行に出かけることを推奨しておられました。

わがクラブ長老から二番目に君臨する三宅恭次会員が、今月めでたく77歳、喜寿を迎えられました。ご健康そうなことを含めお慶び申し上げます。

会員時間の担当は松岡與吉会員でした。かつて広島モラロジー協議会の会長をなさった時、「家族のきずなエッセイ募集」という企画を立てられたそうです。年ごとにその輪が広がり、今では90の小学校から6,000通の作文が集まるほどに成長しているとのこと。中には「本当にこんな家庭があるのか！」と感動するものも。松岡会員はおっしゃいます。挨拶ひとつ取ってもその質で相手に伝わる力の違いがあるのだと。「至誠天に通ずる」。氏はロータリーの例会場に入る時、いつも創始者ポール・ハリスに向け、参加の志を報告されるそうです。わたしたちが平素見失っていることを気づかせてもらったようなお話でした。

今日の卓話は、クラブスケジュールの都合上、憚りながら延び延びになっていた坂井信教会員のお話でした。詳しくはレジュメ、原稿で月報に掲載しますので、ここではその概略を。

旅行代理店のお仕事ですから、これからお忙しくなるようです。週明けにおよそ1,000件の申し込みが入っていたそうですが、対応に大奮闘だったとか。やはりここでも人流は脈打っております。

お話の中心は、お住まいのある宝塚市で次女さん入部を通して関わられたミニバスケットクラブについてでした。バスケットの経験もないのに指導者に祭り上げられたこと、生活のかなりの部分の時間と労力を捧げ、最初は挨拶から始めてクラブがだんだん強くなっていったこと、小学生を指導する上で学んだことが、いま部下と接する時にとても有効であることなど、最後は、広島に転勤になりクラブ指導者を離任されるに当たり、チーム（の保護者）から贈られた感謝のDVDを披露して締めくくってくださいました。いい財産を築かれましたね。こりゃあ一生のお付き合いになりそうですね。

（会報・広報 青木 幹丸）

「新入会員卓話」 ～私とミニバスケットボール～ 坂井 信教会員



まずは、自己紹介から

坂井信教（さかいのぶたか）

1972年11月生まれ（49才）

株式会社 阪急交通社 広島支店 支店長
（旅行業です）

出身地 岐阜県各務原市

現住所 広島市中区小町（帰省先 兵庫県宝塚市／妻と大学生・高校生の娘が二人）

同学年は元広島カープ 山内泰幸（テレビ新広島TSS解説者）

①私とミニバスケットボールとの関り

次女が小学校3年生の時（2013年）に、地元のミニバスケットボールチームに入部。

当時コーチがいなかったこともあり、他の保護者からお願いされてコーチに就任しました。

(自身は中高、ハンドボール、大学はアメリカンフットボールと、バスケ経験はありません)

それからというもの、週末はバスケ、平日は仕事(仕事に、練習試合の調整なども)と年中休みも無く、また妻や家族をも巻き込んで、ある意味ブラックな日々を過ごしました。特に、野球やサッカーの場合、父親も経験者であることが多く、またその競技人口が多い為、コーチの数も部員の増加と共に増えていくのですが、バスケットボールはそういうわけにもいかず、当時は一人でチーム全てを請け負うという事に非常にストレスがありました。

またチーム自体も、宝塚市内(8チーム)の中で一番弱く、大会などでは文字通り「カモにされる」不遇の時代が続きました。そしていつしか、子供たちは下を向くことが多くなり、子供たちだけではなく保護者も体育館の隅っこ小さく応援するような、ある意味、子供たちの心身の教育の為の活動が、全く逆の方向に向かっていくのではないかと思うほどでした。とはいえ、努力はいつか必ず報われる、という言葉が我がチームは身をもって感じます。

2013年 市内8位

(次女が入部、弱さにまだ鈍感だった時代です)

2014年 市内8位

(実はカモにされていることに気づきます)

2015年 市内6位

(練習が厳しくなり、自身、鬼になり始めたのがこの時期)

2016年 市内4位

(次女6年生時、一番しんどかった時期です、家の中の雰囲気は最悪)

2017年 市内5位

(次女は卒業、普通は父親も卒部ですが後任がいなくて辞められず...)

2018年 市内2位

(軌道に乗る、とはこういうことでしょうか)

2019年 市内1位(県大会出場)

苦しい時期を過ごした当時の1年が6年になって開花!

2020年 広島に転勤

(やっと肩の荷が下りました笑)

①ミニバスケットボールのルール

- 必ず10人以上の選手を出場させる必要があります(コート上は5人)。
- 4Q制ですが、同じ選手が出場できるのは3Qまで(1. 2. 3Qの連続出場不可)。
6年生が10人いればいいですが、年代によっては6年生が一人だけの時も。
またどんなスーパープレーヤーでも3Qまでしか出場できません。
10人の選手の組み合わせはもちろん、我慢するQもあり、戦略が必要なスポーツです。

②ミニバスケットボールを通じて私が学んだ事

- 人には得手不得手(足の速い子、遅い子、身長の高い低い、すぐ泣く子など)がある。
- 能力を生かすも殺すも、指導者(上司)次第(指導者がいいチームほど強い)。
- ある程度まではトップダウン、次にボトムアップとの融合(自身で考える)が課題。

ブラックでしんどい思いしかなかったミニバスケットボールの指導経験が、今になって自身の会社という組織に生かされていることを実感しています。

(目標設定、共有、適材適所、規律、放任、そして部下を叱れるようになりました)

私の場合は残念ながら、会社での組織運営を、ミニバスケットボールに落とし込んだわけではなく、逆にミニバスケットボールから学べきものが大半であった40代でした。

昨年に引き続き、コロナ禍で十分な活動をさせてあげられない我がチームではありますが、自身のまだまだ未熟な指導が、中学、高校へと続く彼女らのバスケットボール人生の、その一助になればと思う毎日です。



10月21日(木) 第 1011 回

本日のプログラム
「新入会員卓話」
～私とミニバスケットボール～
坂井 信教 会員

幹事報告

- BOX配布物
 - ・10月分定例理事役員会議事録
 - ・11月の例会プログラム
 - ・11/11(木)訪問例会(例会変更)のご案内
 - ・11/28(日)10時～開催
特別事業：3RC合同「ロータリー奉仕デー」参加要項
 - ・「世界ポリオ根絶サミットin D2780」のご案内とプログラム
 - ・12/16(木)クリスマス夜間例会のご案内
- 例会変更
 - ・広島南RC「新会員歓迎夜間例会」
と き：10月29日(金)17：30～※同日変更
ところ：リーガロイヤルホテル広島4F
クリスタル
 - ・広島東RC「夜間例会&第一回経営塾」
と き：11月17日(水)18：30～20：30
※同日変更
ところ：ホテルグランヴィア広島4F「悠久」
- 休会
 - ・10月29日(金)広島城南RC
- お知らせ
 - ・コロナウィルス感染防止のための緊急事態宣言・集中対策期間もあけ、通常の例会開催に戻りました。今後の例会について、オンライン（ZOOM）での出席なら参加可能な場合は、事前に例会3日前には、事務局へご連絡下さい。パソコンの設定や当日の準備がごさいますので、ご協力の程よろしく願いいたします。尚、今まで通り通常例会の場合は、リアル出席を主体といたしますので例会場に足をお運び下さい。
 - ・次週10/28(木)の例会は「新入会員歓迎夜例会」となっております。ekie水車にて18：30からの開催です。お間違えのないよう、よろしくお願いいたします。

ニコニコ箱

¥1,000 累計¥443,000

☆道垣内 文夫会員
坂井会員、本日卓話楽しみです。

出席報告 第1009回 10月7日

会員数 20名 出席率 89.47%

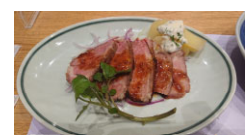
出席	席 16名	ご来賓	0名
欠席	席 4名	ご来客	0名
メーキャップ	1名	ゲスト	1名

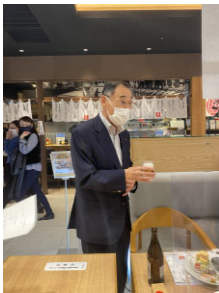
2021年10月28日(木) 第1012回
新入会員歓迎夜間例会
ekie 水車

会長時間



本日は新入会員歓迎夜間例会です。坂井会員、岡田会員、あらためてご入会ありがとうございます。クラブライフを共に楽しく過ごしていきましょう。コロナ感染防止策での飲食業営業自粛要請も解除され良いタイミングで夜間例会を開催出来たことは非常に嬉しく思っております。特に夜間例会は直接会って語り合えばこそ重要であると再認識できました。今夜や大いに語りあいましょう。





第1012回例会を「新入会員歓迎夜間例会」と銘打って、奥芝会員のekielF水車さんで行いました。コロナ禍第5波が収まり時短措置も緩和される中、久しぶりの夜間例会となりました。

使い古されたフレーズですが、やはり、「コミュニケーションは、飲みにケーション」から。少しアルコールが入りますと、皆さんお口も滑らかになり、昼間の例会にない雰囲気、どこのテーブルも盛り上がりおりました。

例えば、衆議院選挙に、昔懐かしい夜の街の武勇伝で、四つのテストにもう一つ「奥さんを大切にしているかどうか」を加えるだの、あとはいつも通りグダグダで散会。

坂井会員、岡田会員、ご入会おめでとうございます。一緒にロータリーで汗を流しましょう！
(広報・会報 青木)

出席報告 第1010回 10月14日

会員数 20名 出席率 78.95%

出席 12名 来賓 5名
欠席 8名 来客 0名
メーキャップ 3名 ゲスト 1名

10月28日(木) 第 1012 回

本日のプログラム 「新入会員歓迎夜間例会」

幹事報告

1. 例会変更

- ・広島廿日市RC「夜間例会」

と き：11月15日(月)18：30～19：30※同日変更
ところ：広島サンプラザ

- ・広島陵北RC「広島市小学生体育連盟陸上教室 支援活動」

と き：11月20日(土)11：00～

※11月17日(水)の例会変更

ところ：エディオンスタジアム広島

崇徳学園 I AC募金

10月分

松岡 與吉・奥芝 隆・岡本 忠文・谷 勝美

合計 4,000円

総合計 35,000円

広島安佐ロータリークラブ

2021年9月個人別出席一覧

☆例会数：3回

☆クラブ出席率：87.22%

☆メーキャップ対象の会合：9/2(木)9月分定例理事会

No	氏 名	2	16	30	%
1	青木 幹丸	◎	○	○	100
2	道垣内 文夫	◎	○	○	100
3	八條 範彦	×	×	○	33
4	黒田 七郎	◎	△	▲	100
5	森本 真治	○	○	×	66
6	松岡 與吉	○	○	○	100
7	三宅 恭次	○	○	○	100
8	中村 富子	○	○	△	100
9	野村 裕芳	◎	○	△	100
10	奥芝 隆	◎	○	○	100
11	大北 茂人	○	○	○	100
12	岡本 忠文	◎	○	○	100
13	清家 俊一	○	×	○	66
14	坂井 信教	○	○	○	100
15	谷 勝美	◎	○	○	100
16	浮田 収	○	×	○	66
17	山口 洋充	◎	△	○	100
18	横手 裕康	◎	○	○	100
19	湯本 隼士	◎	×	○	66
20	山岡 稔	◎	○	○	100
21	岡田 哲也	○	×	○	66

◎：ダブル出席者 ○：ホーム出席者 △：メーキャップ ×：欠席 ▲：出席免除者